

15-6 カムイユカラ

「アワキナベンザイ (アエパウ)」

青草の弁財船

語り：鍋澤ねぶき

サケヘ V=アイ パウ
V=ay paw

ネイ タ アン コタン V
ney ta an kotan V

どこにある村

ネイ タ アン モシリ V
ney ta an mosir V

どこにある国

ウ レヘ タシ V
u rehe tas V

名こそ

アイヌ サク モシリ V
aynu sak mosir V

人間のいない国

チカプ サク モシリ V
cikap sak mosir V

鳥のいない国

ウ ネ ワ クス V
u ne wa kusu V

であるので、

アイコエニウチンネ V
a=i=koeniwcinne V

そこへ追われて

ヤイヌアン ヒケ V
yaynu=an hike V

それを思うと

イルシカ パウセ V iruska pawse V	怒りの鳴き声の
アコサロトウイマ V a=kosarotuyma V	尾を長く
アヌヒタラ V anuhitara V	伸ばして
アワキナ ペンチャイ V awakina pencay V	青草の弁財船
アヤイモムポックル V a=yaymompokkur V	私は自分の手を
ウ トウシマク カネ V u tusmak kane V	忙しく動かして
アワキナ ペンチャイ V awakina pencay V	青草の弁財船を
アカン ルウエ ネ V a=kar_ ruwe ne V	私が作ったのだ。
ウ チパラケ ワ V u cip arke wa V	船の片側に
アワキナ シサム V awakina sisam V	青草の和人
ウピシ レホチ V upis rehoci V	全て 60 人
アカン ルウエ ネ V a=kar_ ruwe ne V	私が作ったのだ。

ウ チパラケ ワ V
u cip arke wa V

船の片側に

アワキナ アイヌ V
awakina aynu V

青草のアイヌ

ウピシ レホチ V
upis rehoci V

全て 60 人

アカン ルウエ ネ V
a=kar_ ruwe ne V

私が作ったのだ

シサム アナクネ V
sisam anakne V

和人は

シサム ハヤシ V
sisam hayasi V

和人の囃子の

エアロクツケシ V
earokutkes V

互いの拍子を

ペカ カネ V
peka kane V

継ぎながら

アイヌ アナクネ V
aynu anakne V

アイヌは

アイヌ ハヤシ V
aynu hayasi V

アイヌの囃子の

エアロクツケシ V
earokutkes V

互いの拍子を

ペカ カネ V
peka kane V

継ぎながら

アシヌマ アナク V asinuma anak V	私は
チプ シケ カ タ V cip sike ka ta V	船荷の上で
イルシカ パウセ V iruska pawse V	怒りの鳴き声を
アコサロトウイマ V a=kosarotuyima V	尾を長く
アヌヒタラ V anuhitara V	伸ばして
アワキナ ペンチャイ V awakina pencay V	青草の弁財船が
ウ カンペ クルカ V u kanpe kurka V	水面の上
エチャラセ ワ V ecarse wa V	を駆けて
アトウイ トモトウイエ V atuy tomotuye V	海を横切って
パイェアン アワ V paye=an awa V	行ったところ
ウ ホシキノボ V u hoskinopo V	真っ先に
ウ パシクル アチャ V u paskur aca V	カラスのおじさん

パシクル オッカヨ V
paskur okkayo V

カラスの男が

イケサンパ ワ V
i=kesanpa wa V

追いかけてきて

「チロンヌプ カムイ V
“cironnup kamuy V

「キツネの神よ

マケイキ シリ アン? V
mak e=iki siri an? V

何をするのですか

アコロ ア モシリ V
a=kor a mosir V

私たちの土地

アコロ コタヌ V
a=kor kotanu V

私たちの郷を

エホツパ チキ V
e=hoppa ciki V

貴方が離れたら

ウ ネウン ネ ワ V
u neun ne wa V

どうやって

ラマツコロ クス V
ramatkor kusu V

(土地が (?)) 魂を持てるというので

エイキ ヤ セコロ V
e=iki ya sekor V

あなたはそんなことをするのか、と

アイヌ アナクネ V
aynu anakne V

アイヌは

アタナン クス V
atanan kusu V

至らないので

パカネ イタク V
pakane itak V

馬鹿である言葉を

イエ ハウエ ネ ナ V
ye hawe ne na V

言うのだぞ。

チロンヌプ カムイ V
cironnup kamuy V

キツネの神は

ヤイラムトモイタク」 V
yayramtomoytak” V

思い留まりなさい」

ハウエアン コロ
hawean kor

(と) 言いながら

イケサンパ ヤッカ V
i=kesanpa yakka V

追いかけても

ソモ アヌ ノ V
somo a=nu no V

私は聞かないで

アラパアン オラノ V
arpa=an orano V

行った。それから

カムイ オピッタ V
kamuy opitta V

神々が

イケサンパ キ ワ V
i=kesanpa ki wa V

追いかけて

トゥ ピリカ クニ プ V
tu pirka kuni p V

数々の良いことを

イエパカシヌ V
i=epakasnu V

私に教える

キワネ ヤッカ V

ki wa ne yakka V

けれども

ソモ アヌ ノ V

somo a=nu no V

私は聞かないで

ウ ネイ タ パクノ V

u ney ta pakno V

いつまでも

イルシカ パウセ V

iruska pawse V

怒りの鳴き声を（上げ）

アコサロ トウイマ コロ

a=kosarotuyma kor

尾を長く伸ばしながら

アトウイ トモトウイエ V

atuy tomotuye V

海を横切り

パイェアン アイネ V

paye=an ayne V

行くうちに

ウ アイヌラックル V

u Aynurakkur V

アイヌラックルが

イケサンパ ワ V

i=kesanpa wa V

追いかけてきて

「チロンヌプ カムイ V

“cironnup kamuy V

「キツネの神よ

ネウン エイキ シリ V

neun e=iki siri V

何をして

オカ ヤ? セコロ V

oka ya? sekor V

いるのですか、と

アコロ コタンポ V a=kor kotanpo V	私の村
アコロ モシリポ V a=kor mosirpo V	私の土地から
エホツパ チキ V e=hoppa ciki V	貴方が離れたなら
ウ ネウン ネ ワ V u neun ne wa V	どのようにして
ラマタコロ ヤ」 V ramat a=kor ya” V	私たちは魂を持つのか」
ハウエアン コロ hawean kor	(と) 言いながら
イケサンパ ヤッカ i=kesanpa yakka	追いかけても
ソモ アヌ ノ somo a=nu no	私は聞かないで
イルシカ パウセ アキ コロ iruska pawse a=ki kor	私は怒って鳴きながら
アラパアナ プ センネ ウン arpa=an a p senne un	なお行くと、よもや
ウ アイヌラックル V u Aynurakkur V	アイヌラックルが
エネ イタキ V ene itak h_i V	このように言った。

「ウエン チロンヌプ カムイ V
“wen cironnup kamuy V

「悪いキツネの神よ、

ウン エイキ チキ V
un e=iki ciki V

お前がそうするなら

イキア クナク V
ikia kunak V

決して

ネイタ カ エアラパ ワ
neyta ka e=arpa wa

どこかへお前が行って

エヤイウエンヌカッ チキ
e=yaywennukar_ ciki

苦しんだなら

アコロ コタンポ V
a=kor kotanpo V

私の村

エオイラムネレ V
e=oyramnere V

について心にとめることになる

キナ」 シコロ イイエ コロ
ki na” sekor i=ye kor

ぞ」と言いながら

イルシカ コロ
iruska kor

怒りながら

ホシピ° ワ イサム
hosipi wa isam

帰ってしまった。

オラノ
orano

それから

ウ ネイ タ パクノ V
u ney ta pakno V

いつまでも

アワキナ ペンチャイ V awakina pencay V	青草の弁財船が
ウ カンペ クルカ V u kanpe kurka V	水面の上
エチャラセ ワ V ecarse wa V	を滑って
パイェアン アイネ V paye=an ayne V	いったあげく
タネ アナクネ V tane anakne V	今は
アワキナ ペンチャイ V awakina pencay V	青草の弁財船
キナ ネ クス V kina ne kusu V	草であるので、
スムムケ キ ワ V sumumke ki wa V	しおれてしまつて
アラトウイソ カ V aratuyso ka V	遠い沖の上で
コアラサツチェプ ネ V koarsatcep ne V	干し魚の背を割るように
アワキナ シサム V awakina sisam V	青草の和人
アワキナ アイヌ カ V awakina aynu ka V	青草のアイヌも

キナ ネ クス V kina ne kusu V	草であるので
ウ ムン ネ クス V u mun ne kusu V	雑草であるので、
スムムケ キ ワ V sumumke ki wa V	枯れていって
アラトウイソ カ V aratuysō ka V	遠い沖の上で
コアラサツチェプ ネ V koarsatcep ne V	干し魚の背を割るように
オカケヘ タ V okakehe ta V	そのあとに
アレクチ パテク V a=rekuci patek V	私の首だけ
トゥク カネ ワ V tuk kane wa V	突き出て
ヤイウエンヌカラ パウセ V yaywennukar pawse V	苦しい鳴き声を
アエカ…… aeka…	
アイエ カネ コロ V a=ye kane kor V	私が言いながら
ウ ソンノ ポカ V u sonno poka V	思ったとおり

ウ アイヌラックル V
u Aynurakkur V

アイヌラックルが

ウ イェ プ コラチ V
u ye p koraci V

言ったように

アコロ コタンポ V
a=kor kotanpo V

私の村

アコロ モシリポ V
a=kor mosirpo V

私の土地

エウンノ アナン マ
eunno an=an w_a

に向かって

ヤイウエンヌカラ パウセ V
yaywennukar pawse V

苦しみの鳴き声を

アキ カネ コロ V
a=ki kane kor V

あげながら

エッセエッセアン コロ V
etsetse=an kor V

息が詰まりそうになりながら

イキアン アワ V
iki=an awa V

いたところ

アレクシコンナ V
ar ekuskonna V

とつぜん

イネ ヘマンタ V
ine hemanta V

何者かが

イラウコタプ V
i=rawkotapu V

私を抱え込み

イイエキラ フミ V
i=ekira humi V
連れて逃げた。

アエキサラストウ V
a=ekisarsutu V
私の耳の根元が

ウ マウクルル V
u mawkurur V
風でピューピューと鳴った。

ウ キ ロク アイネ V
u ki rok ayne V
そうしているうちに

イネ フナク タ V
ine hunak ta V
どこかで

(ここから散文)

アイオスラテキネ インカラナクス
a=i=osuratek h_ine inkar=an akusu
パッと投げ出されて私が見ると

シシリムカ アコン ルウエサン
Sisirmuka a=kor_ ruwesan
沙流川は私の浜辺

ルウエサン カ タ アイオスラ イネ アン。インカラアナクス
ruwesan ka ta a=i=osura h_ine an. inkar=an akusu
浜辺の上に私は投げ出されていた。見たよ。

オウフイニカパトウシ カリ テク ヤクン
ouhuynikapattus kari tek yakun
裾の燃えた樹皮衣がさっと翻った。ならば

アイヌラックル イエキラ シリ ネ クニ アラム。クス ケライボ
Aynurakkur i=ekira siri ne kuni a=ramu. kusu keraypo
アイヌラックルが私を連れてきたのだろうと思った。そのおかげで

アコロ コタン タ アナン ルウエ ネ

a=kor kotan ta an=an ruwe ne

私の村に暮らしてるのだ

シコッ チロンヌプ カムイ ハウエアン。シコロ

sekor_ cironnup kamuy hawean. sekor

とキツネの神が語った。とさ。